

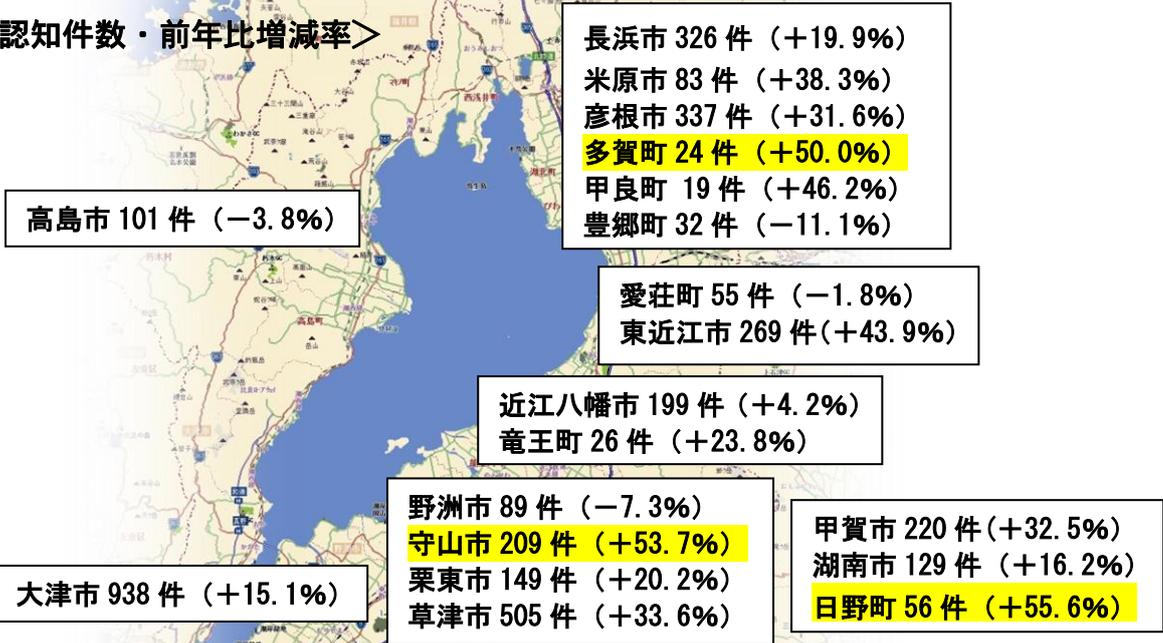
令和5年6月末の犯罪発生状況



令和5年7月12日
(公社) 滋賀県防犯協会

県内の刑法犯認知総数 **3,783件** (前年比+679件 +21.9%)

〈各市町の認知件数・前年比増減率〉



〈犯罪率〉

人口1万人当たりの刑法犯認知件数
県平均 **26.7件** より高い市町

- ① 豊郷町 44.1件
 - ② 草津市 36.8件
 - ③ 多賀町 31.9件
 - ④ 彦根市 30.1件
 - ⑤ 甲良町 28.4件
 - ⑥ 長浜市 28.1件
 - ⑦ 大津市 27.2件
- ※全国平均 **26.4件**

〈前年比・増加犯罪〉

(増加件数順6位まで)

- ① 自転車盗 642件 (+153件)
 - ② 詐欺 374件 (+131件)
 - ③ 万引き 577件 (+58件)
 - ④ 車上ねらい 189件 (+46件)
 - ⑤ 暴行 204件 (+43件)
 - ⑥ 払出盗 46件 (+41件)
 - ⑦ 器物損壊 320件 (+35件)
- ※窃盗犯 **2,431件 (+459件)**

〈多発犯罪〉 (150件以上)

- ① 自転車盗 642件 (+153件)
 - ② 万引き 577件 (+58件)
 - ③ 詐欺 374件 (+131件)
 - ④ 器物損壊 320件 (+35件)
 - ⑤ 暴行 204件 (+43件)
 - ⑥ 車上ねらい 189件 (+46件)
- ※非侵入窃盗 **1,499件 (+262件)**

特殊詐欺の発生

- ・ 6月中の発生は25件 (前年比+20件)、被害総額は約3,886万円 (前年比+約2,210万円)。
- ・ 高齢者 (65歳以上) の被害は11件 (全体の44.0%)、約3,095万円 (全体の79.7%)
- ・ 手口内訳 架空料金請求16件、還付金4件、預貯金2件、カード窃盗2件、金融商品1件

架空料金請求詐欺

実在の企業を装い、携帯に自動音声やショートメッセージなどで「大事なお知らせ」
→ 対応すると「有料サイトの登録料が未納。今すぐ支払わないと裁判になる」
→ 電子マネーやATMで送金をさせる。



還付金詐欺

市役所職員を騙った者から電話「介護保険料の還付金がある」→ 続いて金融機関職員を騙った者から「今日中に手続きしないと返金ができない。今すぐ〇〇のATMに行ってください」→ 被害者に電話で指示しながらATMを操作させ、被害者の預金口座から犯人の口座に送金させる。



これがだまし文句だ！こんな言葉に要注意

【架空料金請求詐欺】

①「●● (実在の企業名) から重要なお知らせです」→ ②「あなたの携帯が『〇〇〇』というアプリに登録されているが登録料〇〇万円が未納になっており、このままでは訴訟になる。あなたは東京の裁判所に出廷してもらわなければいけない。今すぐ支払いをすれば裁判は取り下げられる」→ ③「ウイルスによる誤登録と判明すれば、95%が返金される」 (もちろん、返金されることはなく続けて何度も料金の請求をされる)

お金を請求 (支援、借用等) する電話があれば、すぐに警察へ相談してください！